

き こう き き い ま  
気候危機の今

—気候危機を乗り越えるために、今、横浜で何をすべきか—

---

桃井貴子（気候ネットワーク）

# ちきゅうおんだんか 地球温暖化

てきど おんしつこうか そう  
適度な温室効果ガスの層

うちゅう よぶん ねつ  
宇宙に余分な熱が放出される

太陽光 (太陽エネルギー)

しょくぶつ

昔の地球

出典) こども環境白書

にさんかたんそ たいりょう ふ  
二酸化炭素などが大量に増えたことにより  
こ おんしつこうか そう  
濃くなった温室効果ガスの層

ねつ  
熱の放出が少なく  
よぶん ねつ のこ  
余分な熱が残ってしまう

太陽光 (太陽エネルギー)

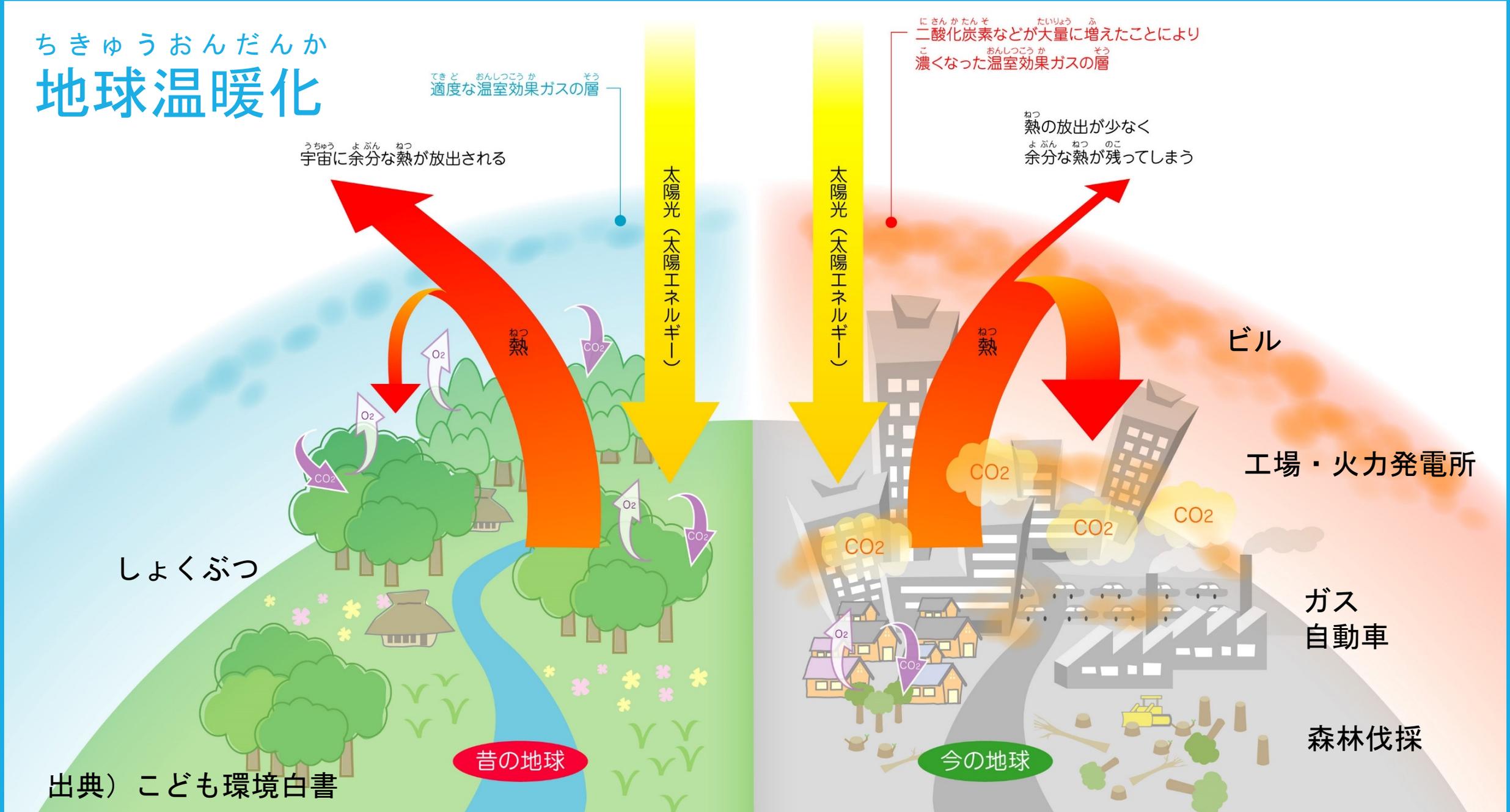
ビル

工場・火力発電所

ガス  
自動車

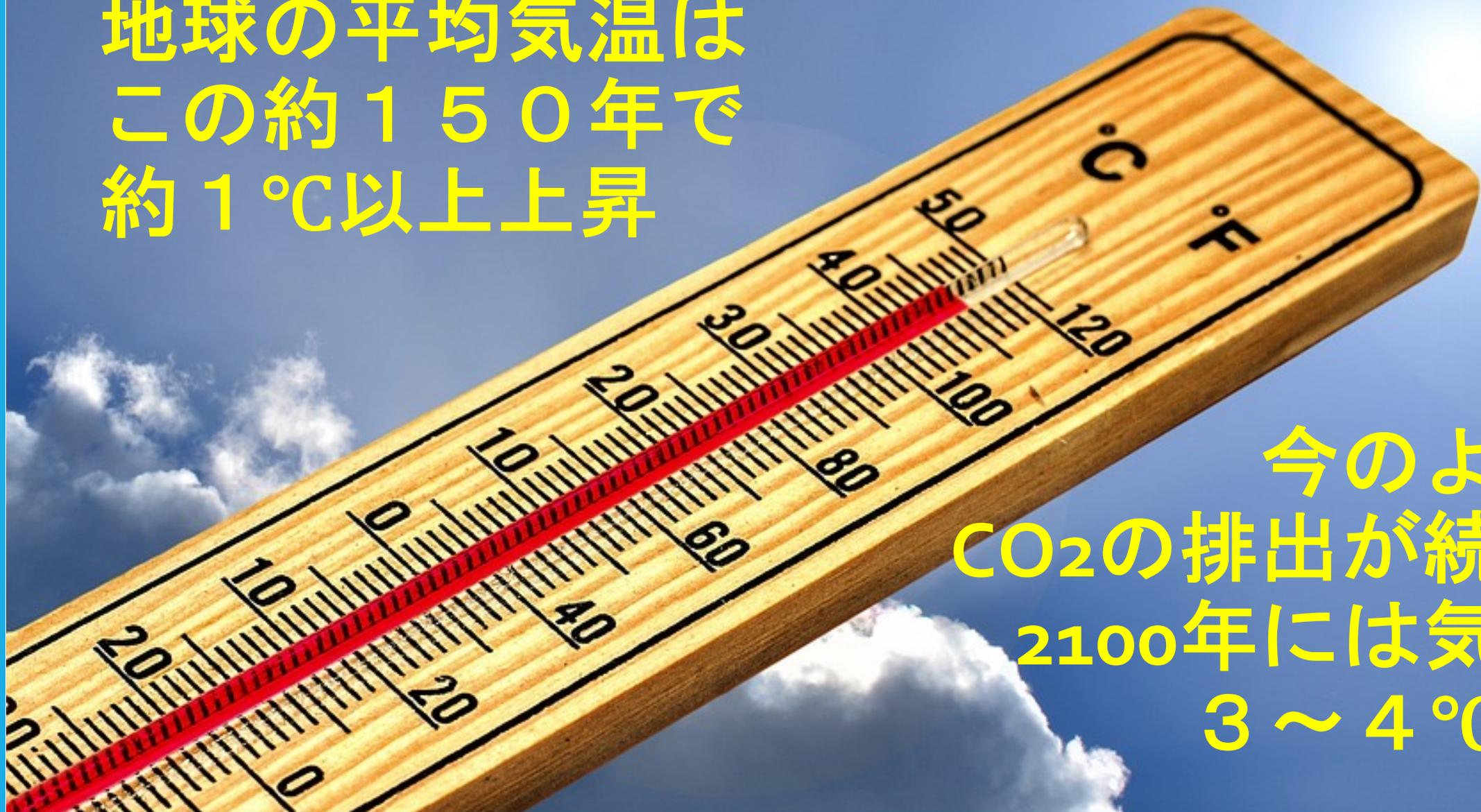
森林伐採

今の地球



地球の平均気温は  
この約150年で  
約1°C以上上昇

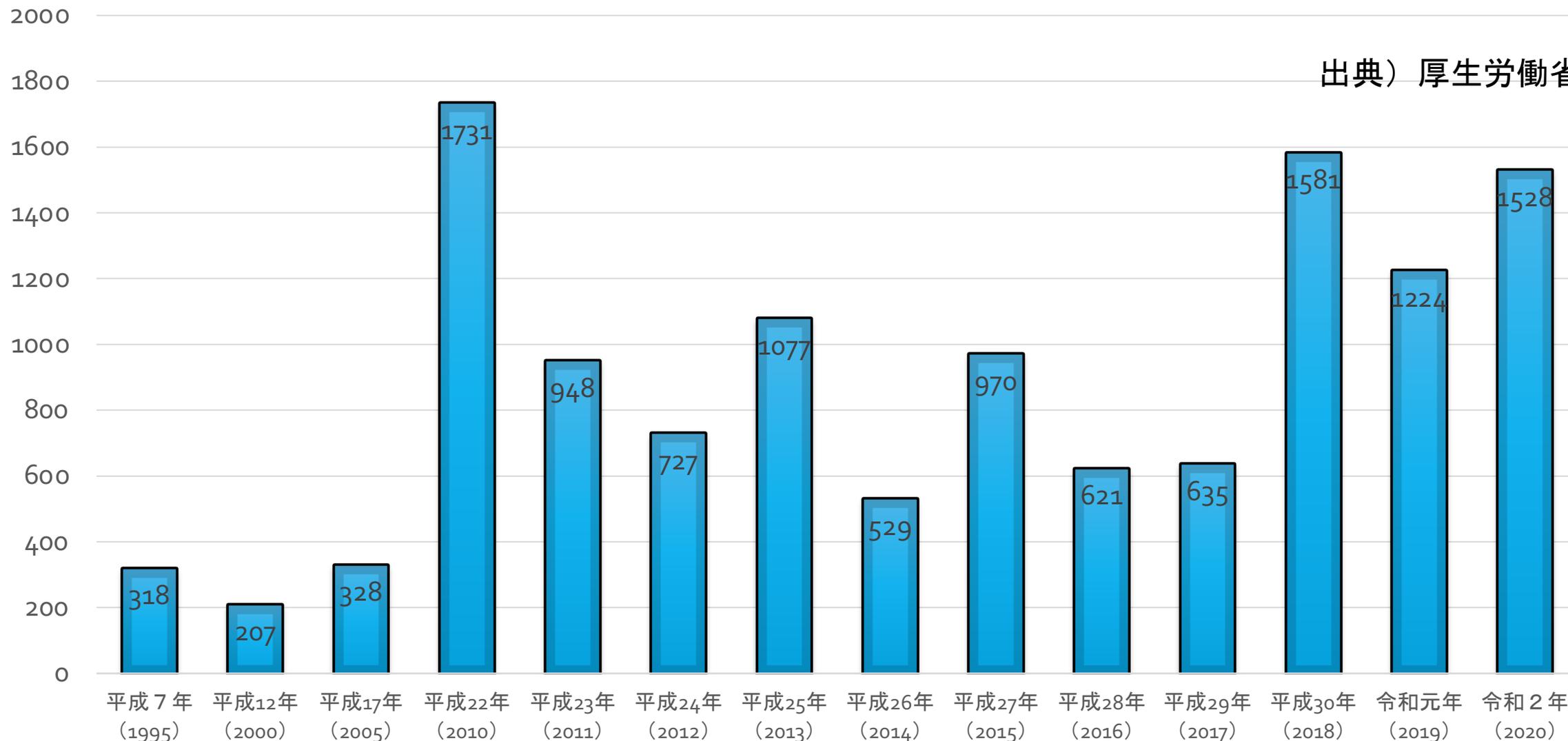
今のような  
CO<sub>2</sub>の排出が続くと  
2100年には気温が  
3~4°C上昇



ねっちゅうしょう

しぼうすう

# 熱中症による死亡数が増えている



せかいじゅう こうおんか やまかじ

# 世界中で高温化・山火事

<2021年>

7月 米国オレゴン州  
トルコ

8月 トルコ・マルマリス  
米国カリフォルニア州北部  
ポルトガル、フランス、モンテネグロ

<2022年>

2月 西オーストラリア  
7月 ヨーロッパ各地

山火事が起きて広がりやすくなる気象条件

①気温が高い ②乾燥 ③強風

気候変動で条件がそろう日数が増加



<2021年>

5月 中国各地

7月 ドイツ・ベルギーなど

8月 トルコ

12月 ブラジルバイア州

<2022年>

4月 南アフリカ東部クワズールー・ナタール州

今までになかったような強い雨がふるようになる

ぞうか                      ごうう                      こうずいひがい

増加する豪雨・洪水被害

ひょうが と  
氷河が溶ける



写真：Pixabayよりイメージ写真使用

すいぼつ

しまぐに

# 水没する島国



# エチオピア、ケニア、ソマリア

かん

きが

## 干ばつで1300万人が飢餓



出典) 国連世界食糧計画  
<https://ja.wfp.org/news/afurikanojiaowoxiugan hatsute1300wanrenkashenkenajienizhimian>

すいおん

水温が1℃上がると



写真提供：阿嘉島臨海研究所

サンゴが白化し、サカナのいない海に・・・



写真提供：阿嘉島臨海研究所

ぜつめつ き き

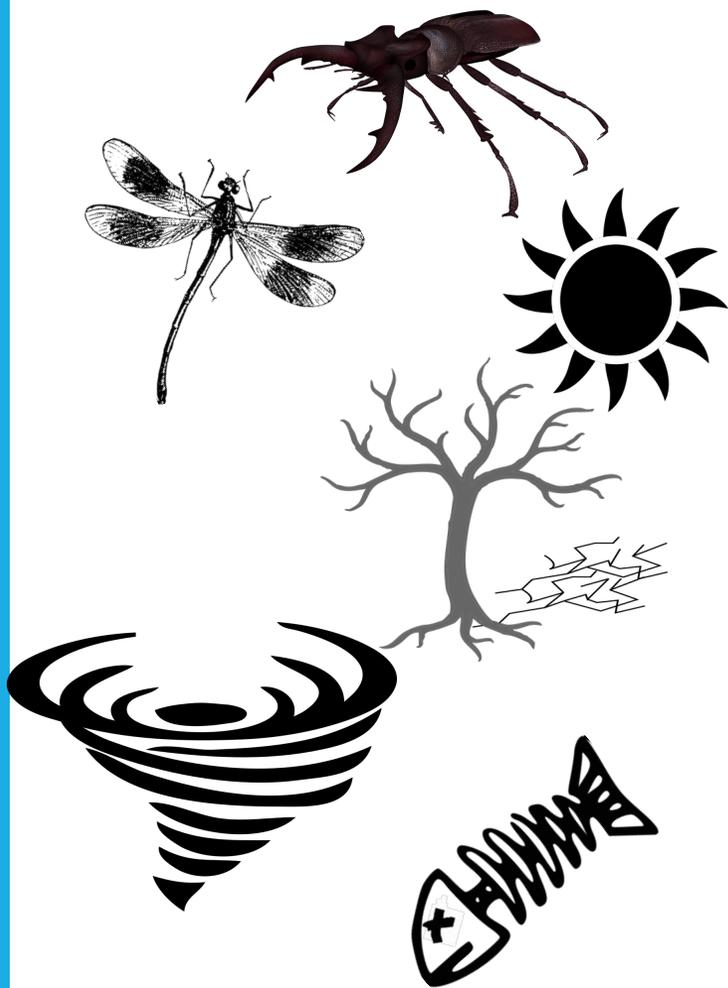
# さまざまな生きものが絶滅の危機



きおん  
気温があがると...

1.5°C

2.0°C



昆虫

生息域が半減

約 **6,360** 種

約 **19,080** 種

熱波

少なくとも5年に1回

約 **10** 億人

約 **27** 億人

洪水リスク人口

1976~2005年比

約 **2** 倍

約 **2.7** 倍

漁獲量減少

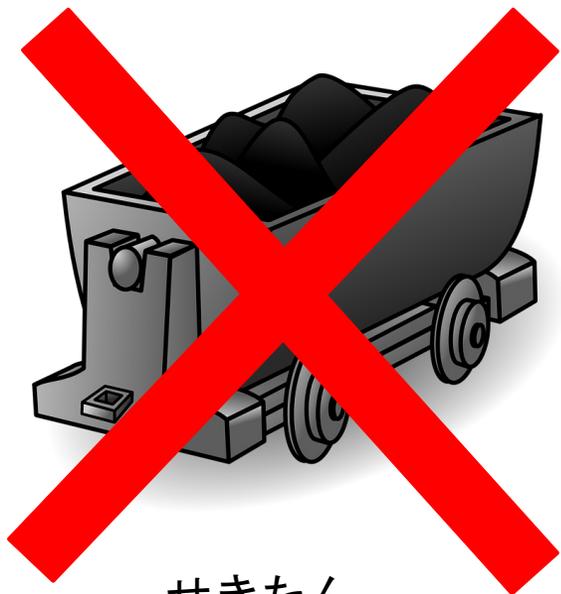
年間減少量

約 **150** 万トン

約 **300** 万トン

きこうへんどう    さいだい    げんいん  
気候変動の最大の原因は

かせきねんりょう  
人間が化石燃料を燃やしCO<sub>2</sub>を排出すること



せきたん  
石炭



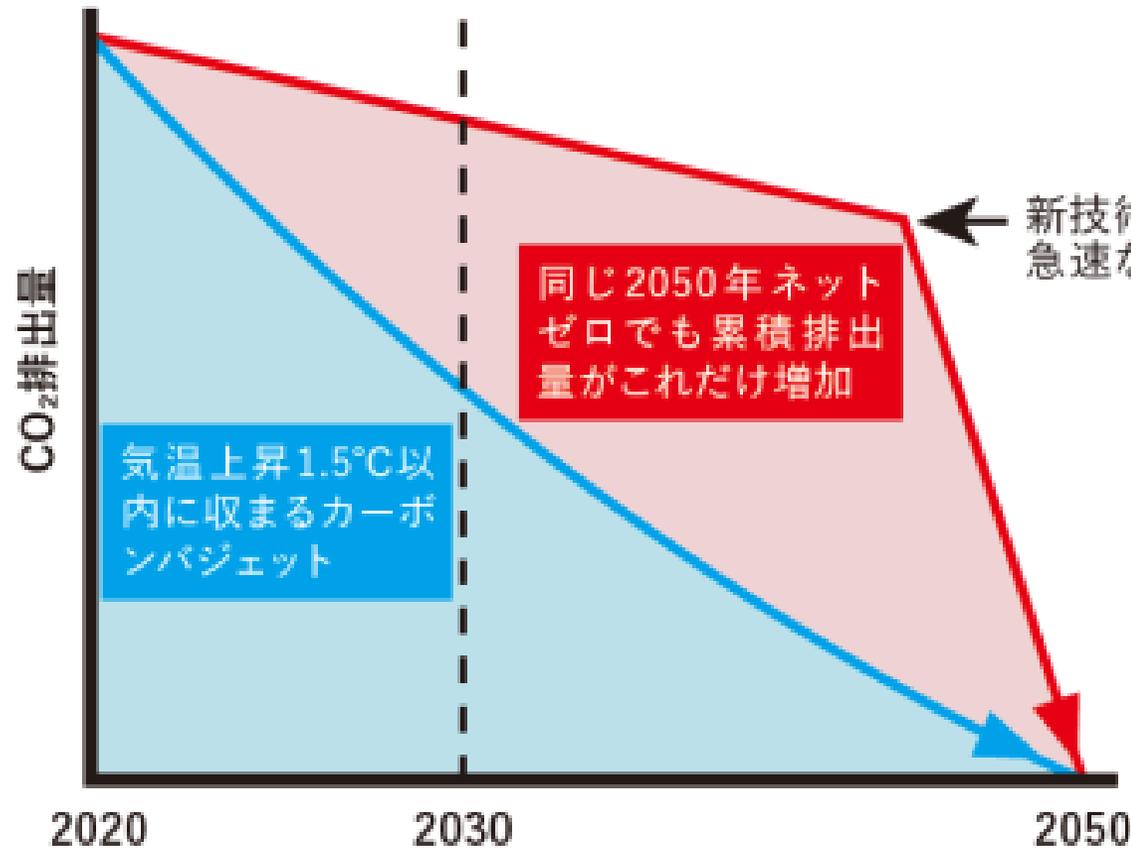
せきゆ  
石油



てんねん  
天然ガス

# この10年の取り組みがきわめて重要

## 2030 年中間目標の重要性



●1.5°Cに抑えるために必要な削減レベル

2030年 60%以上  
2050年 排出ゼロ

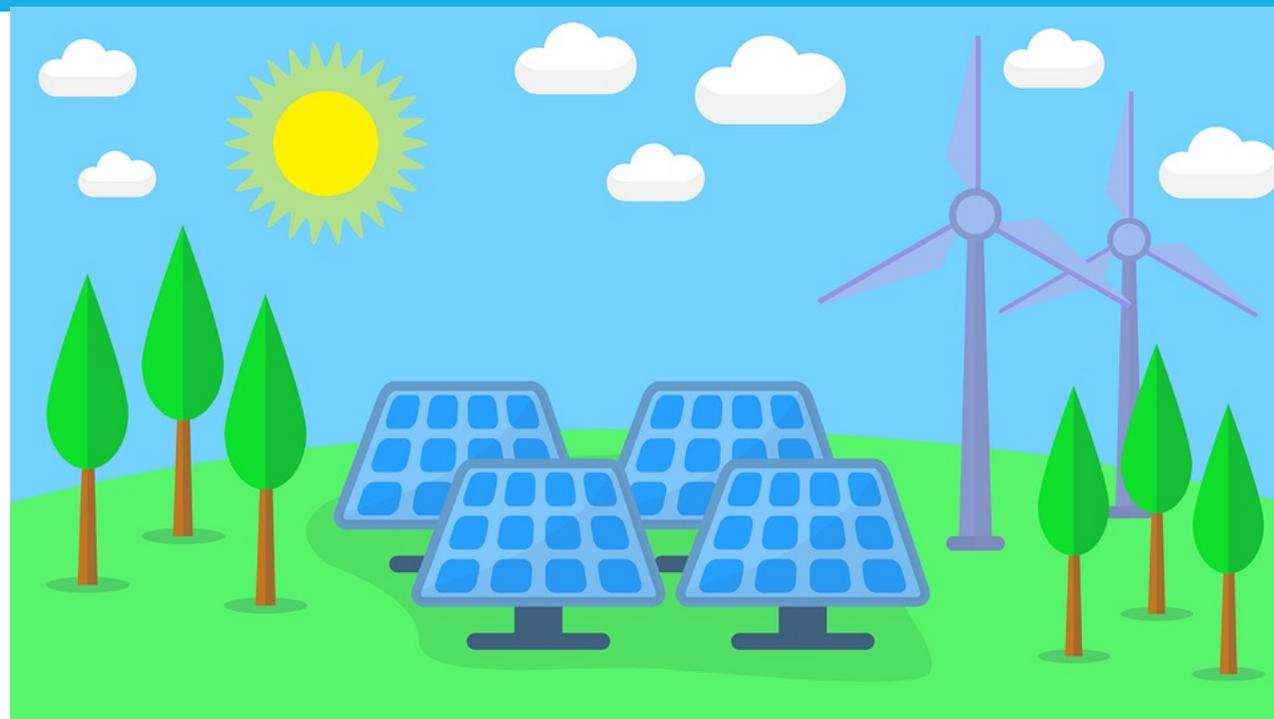
**赤線：2050年にネットゼロであれば良いという先延ばしシナリオ**  
1.5°C目標は達成できない。対策を先延ばしにするほど残りの期間に急激な対応が必要となり、社会的負担も大きくなる。

**青線：すぐに排出削減に取り組むシナリオ**  
1.5°C目標の達成に不可欠な道筋。排出削減と脱炭素経済への公正な移行によるソフトランディングが可能になる。

国連資料等をもとに気候ネットワーク作成

## 対策のポイント①

自然エネルギーに  
全部切り替える



## 対策のポイント②

省エネルギー対策の  
徹底



# 横浜市の大規模排出者（100万トン以上）

企業名	事業所	業種	温室効果ガス 直接排出量
東京電力フュエル＆パワー(株) 【現：JERA】	横浜火力発電所	発電所	7,493,500
電源開発(株)	磯子火力発電所	発電所	6,109,604
(株)扇島パワー 【東京ガス＆出光興産】	扇島パワーステーション	発電所	2,845,476
東京電力フュエル＆パワー(株) 【現：JERA】	南横浜火力発電所	発電所	1,900,000
J X T G エネルギー(株)	根岸製油所	石油精製業	1,832,338

参考) 横浜市全体の年間CO<sub>2</sub>排出量 2000万トン弱

一人ひとりの取り組みだけでは

きこうきき かいひ  
気候危機を回避できません。

社会のしくみを変えることが大事です。

ルールをつくり、お金の流れを変え、

社会システム全体が変えることで

じぞくかのう だつたんそしゃかい  
持続可能な脱炭素社会をつくっていきましょう。